ヴァンフォーレ甲府の本当のすごさ！

山梨から日本のスポーツ界の意識を変える

ヴァンフォーレ甲府の温室効果ガス削減の取組に学ぶ

オンライン研修会

日時／2020 年 12 月 10 日(木)14:00～15:30

ゲストスピーカー／ヴァンフォーレ甲府

主催／山梨県地球温暖化防止活動推進センター・公益財団法人キープ協会

※この研修会は、山梨県地球温暖化防止活動推進員研修を兼ねての開催です

●参加形態：オンラインサービス『ZOOM』(WEB 会議ツール)をご利用ください
●定　員：100 名
●主　催：山梨県地球温暖化防止活動推進センター(公益財団法人キープ協会)
●参加費：無料　推進員、市町村担当、一般　　どなたでもお気軽にどうぞ！
●申込み：**事前に要申込**　　右記のQRコードから、お申込みフォームに入りお申込みください
URL　https://ssl.formman.com/t/meRS/
★お申込みいただいた方に、研修会の4日前に参加方法のメールを送ります

●お問合せ：山梨県地球温暖化防止活動推進センター　山梨県北杜市高根町清里 3545
電話:0551-48-8011　　mail:eco@keep.or.jp　　web:htttps://www.keep.or.jp/yccca/

ヴァンフォーレ甲府の本当のすごさ！！

山梨から日本のスポーツ界の意識を変える！

ヴァンフォーレ甲府の温室効果ガス削減事業の取組に学ぶ　オンライン研修会

◆◇◆　当日のスケジュール　◆◇◆

●スケジュール

14:00　オンライン研修のオリエンテーション・今日の予定について
14:05　前半戦：ヴァンフォーレ甲府の取組紹介　その１
14:25　～ハーフタイム～　小休憩
14:30　後半戦：ヴァンフォーレ甲府の取組紹介　その２
14:50　参加者のコメントを受けて質疑応答
15:00　小グループでの意見交換
15:20　ゲストより挨拶、アンケート、インフォメーション
15:30　終了

★COP24 にて世界に発信『気候変動とスポーツ』～ヴァンフォーレ甲府の佐久間悟 GM スピーチ

2018 年 12 月、ポーランドで開催された『COP24』にて、UNFCCC 事務局が「Sports for Climate Action Framework」を発表。背景として気候変動に取り組む政府・企業・市民をつなぐ”ツール”としてスポーツへの期待が高まっていること、パリ協定と SDGs への取り組みが、これからのビジネスモデル構築の基準になると示した。

日本からは、東京オリパラ 2020 組織委員会のほか、Ｊリーグに所属するヴァンフォーレ甲府、福島ユナイテッド FC などが参加。パネルディスカッションで、ヴァンフォーレ佐久間悟 GM がクラブチームとして取り組んだ社会連携活動、2004 年から取り組んできた「エコスタジアム・プロジェクト」の実績を発表。プラスチック等の使い捨てごみ容器のない「日本一エコなスタジアムを作ろう」を合言葉に、ヴァンフォーレ甲府と NPO 法人スペースふう、山梨県内のグリーンスポンサー企業数社が協力して、2004 年シーズンから「エコスタジアム・プロジェクト」を開始。試合後に発生したゴミの分析結果から、翌年にリユースカップとトレーを導入。2005～2018 年で約 69 トンの CO2 排出量削減（使い捨て食器の使用時と比較）に貢献したと、報告。

世界のサッカーやテニスツアーなどのスポーツ団体に交じり、佐久間 GM が英語でスピーチした。
「ヴァンフォーレ甲府は、決して資金力の大きなクラブチームではないが、小さなクラブチームでもスポーツの力で社会にポジティブなインパクトを作れることを示したい。山梨県では新スタジアム構想がある。新しい技術、新しいイノベーション地域の人々を温かくつなげ、心豊かで健康なライフスタイルを送れるような、新しいサステナブルなスタジアムを山梨県の皆様と共につくりたい.富士山を背に、透き通った空気、美味しい水、フルーツ、ワインなど豊かな地域資産を持つ山梨県にあるヴァンフォーレ甲府だからこそ、「気候変動とスポーツ」というテーマで世界に向けて発信する意義がある――。」
会議後には、UNFCCC 事務局や同じく登壇した関係者から、自分の想いを自分の言葉で真摯に語った、明確なメッセージであったと賞賛の言葉を掛けられる場面もあった。

（日経 BP 総合研究所　新・公民連携最善線　記事より抜粋 2019.01. 31）